

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

企画課

項目	片丘地区 NO.5	少子高齢化についての市全体のビジョン						
議会報告会での要望・意見	内容	片丘地区全体を見ると、もしくは市全体を見ても少子高齢化の状況になっている。長い間、土地政策によって少子化が進んできたが、議会として各種の計画についての長期的なビジョンや議論の内容はどのようになっているのか。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望		1	あり	時期	年度	
				2	なし			
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期	年度		
			2	今後実施は困難	具体的な理由	別欄へご記入ください		
			1	把握しているが未実施	具体的な理由	別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期	年度		
		2 把握している	3	予算措置	時期	年度		
				予算額		千円		
			4	事業完了	時期	年度	月	
				事業に要した額		千円		
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第2章 安心して暮らせる福祉のまちをともにつくる 第2節 安心して生み育てられる環境をつくる 第3節 自立した生活をささえる 第 項 主な事業							
実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的にご記入ください。)								
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	人口の維持・増加は、地域の活力創出に必要な要因の一つですので、市営住宅(渋沢団地)の建替えや区画整理など、政策的な人口誘導に取り組んでまいりました。 少子高齢化に対しましても、子どもの健やかな成長を育むための体制を整え、子どもを安心して生み育てることのできる環境をつくるための支援を行ったり、高齢者が住みなれた地域で安心して生活を送ることができるよう、介護予防の推進や介護保健サービスを行ったりしてまいりました。 今後も、引き続き人口を維持する方向で、各種施策を推進するとともに、財政のスリム化を図りつつ、住民福祉の向上に努めてまいります。 なお、本格的な人口減少の到来によるダウンサイジングも含め、長期的な視点に立った効果的・効率的な行財政運営が求められますので、多くの市民のご意見をいただきながら、将来ビジョンを定めてまいります。							